



広報 Nakadomari PR Magazine

なかどまり

3月

MAR. 2019 No.168

ピュア宅配・見守り号

移動販売の実証実験はじまる



「ピュア宅配・見守り号」が実証事業として移動販売を始めました。中里地域で実証実験中の「ピュア宅配・見守り号」が、通常の受注宅配のほかに買い物支援受注システム構築の一環として商品を用意し、その場で見て購入するものです。2月27日(水)、深寿荘(深郷田)で販売しました。この日は、深郷田地区の「住民主体の通いの場『いきいき100歳体操』」が行われていました。体操のあとに10人以上の高齢者が詰めかけ、ピュアの新鮮な野菜などを前に、楽しそうに会話しながら買い物をしていました。移動販売は今後も継続して実施する予定です。

「ピュア宅配・見守り号」は、「地域で生まれ、地域で育ち、地域を助け、地域で安心して老後を迎えることが出来る社会」を目指す青森県型地域共生社会の取り組みとして、平成30年8月からスタートしました。買い物支援から高齢者の見守りなど福祉や、医療といった生活支援に繋げ、安心して暮らせる社会を目指します。

【スポットライト】
中里高校卒業式
教育文化・スポーツ賞

【まちの話題】
阿武咲関勝ち越し報告
小山内清春さん読み聞かせ

【お知らせ】
県議会議員選挙
高額介護合算療養費支給申請
移動年金相談

